

スポンサーシップのご案内

- ⑦ **ポスターセッション 軽食スポンサー** ポスターセッション会場での軽食やワインなどの飲料スポンサー。
 協賛企業名を掲載したバナースタンドをポスターセッション会場内に設置します。
 限定2社 50万円 4月26日 50万円
 4月27日 50万円

⑧ **ランヤードスポンサー**

限定1社 100万円



ここに貴社名が入ります

国際会議参加者が身に付ける名札入れのスポンサー。協賛企業名が一番目に触れる場所で、効果的なアピールになる。



注目度
No.1

⑨ **Conference bag ペンスポンサー**

限定1社 35万円

Conference bagに入れるボールペンスポンサー。ペンに貴社のロゴを入れて配布いたします。

⑩ **資料配布**

1点につき 10万円～

国際会議参加者に配布するConference bag内に協賛企業の資料を入れて配布いたします。

スポンサーシップの特典

【共通分】

スポンサーボードへの企業名掲載

国際会議特設Webサイトに企業ロゴの掲載

国際会議へ以下の人数をご招待（合計金額により特典が異なる）

※但し会議への登壇や発表はできません。

- ① 20万円以上 **BRONZE** 1名様分
- ② 50万円以上 **SILVER** 2名様分
- ③ 100万円以上 **GOLD** 4名様分
- ④ 200万円以上 **PLATINA** 8名様分



アジア最大級の光とフォトニクス国際会議のスポンサーになりませんか。

OPTICS & PHOTONICS International Congress OPIC 2018

スポンサーシップ募集のご案内

総括主催

一般財団法人 OPTICS & PHOTONICS International 協議会

2018年
4月23日(月) - 27日(金)

パシフィコ横浜

会議センター&展示会場

OPTICS & PHOTONICS
International Congress 2018

Pacifico Yokohama
Yokohama, Japan



本国際会議 (OPIC) は、光・レーザー技術を基盤とした学術および産業に関する最先端の研究・開発を国際的に集結し、学術発表と技術展示を併設することにより、光・レーザー技術によりもたらされる未来社会への具体的な指針を得ることを目的として毎年開催する。

光・フォトンクス国際会議 (OPIC) は、光・フォトンクス国際展示会 (OPTICS & PHOTONICS International Exhibition: OPIE) と併催され、光・フォトンクスの学術および産業に関する国内外の研究・開発を集結し、光・フォトンクス学術・産業の最先端を定点観測すると共に、これによりもたらされる未来社会への指針を、世界に向けて発信することを目的として、毎年開催する。

OPICは、産業界 (インダストリー) と学界 (アカデミア) との連携・協力を促進し、光技術・光産業の振興により我が国の産業を大きく発展させるため、日本の研究者の総力を挙げて定期的に開催する我が国唯一の光関連国際会議と位置付けている。2012年の第1回開催以来、毎年4月 (2016年は5月) にパシフィコ横浜で開催しており、年々、新しい専門国際会議が加わり、各会議あたりの参加者数も増加するなど、日本発の国際会議として定着してきた。2018年4月に開催するOPIC2018は第7回OPICとなる。

OPIC2017では、ナノフォトンクス、情報フォトンクス、レーザー駆動素粒子物理などの会議が新たに加わり、歴代最大の12の専門国際会議が開催され、729件の論文が発表された。プレナリー講演では、レーザーによる重力波検出の成功、光技術による自動車安全性向上など、科学から産業にわたる最新の成果が公開された。32カ国から1千名を超える研究者・技術者が参加 (外国人の割合37%) し、アジアおよび欧米の研究者も積極的に参加して情報交換や交流を進める本格的な国際会議となった。

OPIC2018ではIoTに関する専門国際会議も新たに加わり、今まで以上に広い分野における研究発表と分野間交流が可能になると期待される。企業によるプレナリー講演などを実施し、光技術・光産業の振興に資する国際会議を目指す。また、併催されるOPIEとの連携を深め、産業界と学会との交流を強化する。

専門国際会議			
■ ALPS2018	先進レーザーと光源技術	■ LIC2018	レーザー点火
■ BISC2018	バイオイメーjing&センシング	■ LSC2018	レーザー放射光の学際領域
■ HEDS2018	高エネルギー密度科学	■ LSSE2018	宇宙と地球の課題解決のためのレーザー技術
■ ICNN2018	ナノフォトンクスと ナノオプトエレクトロニクス	■ OMC2018	光マニピュレーション
■ IoT2018	IoTセンシング/ネットワーク/ AIとフォトンクス	■ PLD2018	環太平洋レーザー損傷
■ LDC2018	レーザーディスプレイ照明	■ SLPC2018	レーザ加工
■ LEDIA2018	LEDとその産業応用	■ XOPT2018	X線光学要素技術と応用

専門国際会議主催

レーザー学会, SPIE, 東京大学ナノ量子情報エレクトロニクス研究機構, 日本光学会, 名古屋大学赤崎記念研究センター, レーザー学会マイクロ固体フォトンクス専門委員会, 高エネルギー加速器研究機構, 大阪大学レーザー科学研究所, 宇宙と地球のためのレーザー実行委員会, SIOM Chinese Academy of Science, レーザ加工学会, 理化学研究所放射光科学総合研究センター, 大阪大学大学院工学研究科附属超精密科学研究センター, 光産業創成大学院大学

後援

文部科学省, 経済産業省, 農林水産省, 厚生労働省, 国土交通省, 日本経済団体連合会

協賛

産業技術総合研究所, 新エネルギー・産業技術総合開発機構, 科学技術振興機構, 量子科学技術研究開発機構, 日本原子力学会, プラズマ・核融合学会, 日本光学会, 光産業技術振興協会, レーザー技術総合研究所, 日本フォトンクス協議会, SPIE (米), OSA (米), PIDA (台), KAPID (韓), Photonics Media (米)

OPIC2018 Congress Chairs	中井 貞雄 大阪大学名誉教授 Chris Barty University of California at Irvine (米) Reinhart Poprawe Fraunhofer ILT (独)
OPIC2018 組織委員長	加藤 義章 レーザー学会 会長 光産業創成大学院大学 学長 黒田 和男 日本光学会 前会長 宇都宮大学 教授
OPIC2018 運営委員長	阪部 周二 京都大学 教授
OPIC2018 展示委員長	山本 和久 大阪大学 教授

スポンサーシップのご案内

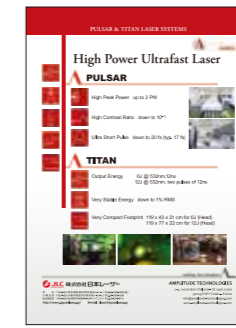
① Conference bag

限定2社 50万円



国際会議参加者全員に配布する Conference bag に貴社の広告を掲載。

② 予稿集



表紙2面	A4カラー 1頁: 25万円
表紙3面	A4カラー 1頁: 22万円
表紙4面	A4カラー 1頁: 30万円
後付広告	A4白黒1頁: 10万円 A4カラー 1頁: 16万円 A4白黒1/2頁: 5万円
後付トップ, 後付表3対向	A4白黒1頁: 15万円 A4カラー 1頁: 21万円

③ コーヒーブレイク スポンサー

限定4社 20万円



会議参加者に提供されるコーヒーや飲料のスポンサー。コーヒーブレイク中にスポンサーの広告や配布物を展示できるテーブルを設置します。

④ バナースタンド

7万円, 2本セットで10万円



会場内に設置、貴社の製品広告などお好みの情報を掲示できる。

⑤ Get-togetherスポンサー

限定1社 60万円



Get-together会場内で貴社の製品広告やバナーを設置します。

⑥ レセプションスポンサー

限定3社 50万円

レセプション会場内やレセプション時に配布される記念品に貴社のロゴを掲載。会場内に広告を掲載します。



ここに貴社名が入ります



ここに貴社名が入ります